山梨県議会議員
向山のりとし 議会活動報告

未来 NEXT

歴史と伝統を引き継ぎ
未来へ続く
新たな政治を甲府から。

2020年 6月号
Vol.6
2020 JUNE ISSUE

新型コロナウイルス対策 特別号
見開いた中面に支援策一覧などコロナ関連情報をまとめました

ごあいさつ 「withコロナ」時代を乗り越える

人と人との接触を断ち、経済成長を止める新型コロナウイルス感染症は、私たちの暮らしを一変させました。ワクチン開発や治療法が確立されない限り、感染拡大を繰り返す可能性は高く、新型コロナウイルスと共存する「with(ウィズ)コロナ」時代を迎えることになります。

感染防止と経済活動をどうやって両立させるのか、何を変えて何を守らなければいけないのか、難局にあって政治の役割は大きくなります。さまざまな形で多くの声を聴き、行政に提言して一つひとつ課題解決を図っていくことが、この時代を乗り越えるために必要な政治のあり方だと考えます。「命と経済」を守る戦略を立て、県民の皆様に寄り添った県政が実現できるよう、精力的に活動していく所存です。

ウイルスと最前線で闘う医療従事者の皆様をはじめ、感染拡大防止に関わる全ての皆様に感謝申し上げます。一日も早い事態の収束を願いつつ、引き続き県政発展に向けて精進します。今後とも皆様のご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

山梨県議会議員　向山憲稔

【 発行元 】向山のりとし事務所　〒400−0053 山梨県甲府市大里町2051番地　電話:055-225-6471　FAX:055-225-6472

PROFILE & ARCHIVE

ABOUT MUKOUYAMA

趣　味
バスケットボール・スケート
スポーツ観戦

資　格
教員免許

家　族
妻と長女(3歳)、
長男・次女(双子1歳)
両親の7人家族
子育て奮闘中!

所　属
[議会関係]
会派「自民党 誠心会」
土木森林環境委員会(副委員長)
県議会タブレット端末検証委員会
山梨活性化促進 県議会議員連盟 農林業部会
自殺対策 県議会議員連盟 研究委員会
県議会私学振興議員懇話会
県議会 歴史文化研究クラブ

[プロフィール]

昭和59(1984)年7月17日
誕生

平成3(1991)年
社会福祉法人
大鎌田保育園　卒園

平成9(1997)年
甲府市立 大国小学校　卒業

平成12(2000)年
甲府市立 上条中学校　卒業

平成15(2003)年
山梨県立 甲府西高等学校　卒業

平成19(2007)年
明治大学
政治経済学部政治学科　卒業

平成19(2007)年
山梨日日新聞社　入社

平成26(2014)年
山梨日日新聞社　退社

平成27(2015)年
甲府市議会議員　初当選

平成31(2019)年
山梨県議会議員　初当選

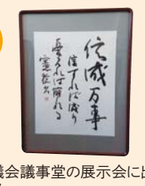
2020上期 議員活動 PHOTO アーカイブ

1/23 県議会の常任委員会で県立中央病院を視察

2/2 甲府市民体育大会スケート競技に出場

2/11 スポーツ少年団の卒団式で挨拶

2/15 ギャンブル依存症を考えるシンポジウムにて、高知東生さんと


2/17 県議会議事堂の展示会に出展しました

4/10 女子バスケ「山梨クィーンビーズ」選手の甲府市長への退団報告に同行

5/18 濁川の河川改修に向けた現地視察

COLUMN 聞かせて! 向山さん　「嫌悪・偏見・差別」を生まないために

山梨県や甲府市は、感染拡大を防ぐ目的で感染者情報を発表しています。これは県民の不安を払しょくする意義もある一方、個人が特定されてしまう危険性もはらんでいます。そのため、「フェイスブック」など会員制交流サイト(SNS)で情報共有する際は、感染者への十分な配慮をお願いしています。

富士北麓地域に帰省して、5月に感染が確認された女性について、全国から批判が集まりました。味覚異常を感じながらの帰省、陽性結果が出た後の帰京など、軽率で反省するべき行為はありましたが、だからといって女性を標的にした個人攻撃は許されることではありません。インターネット上には、女性や家族と思われる顔写真や住所がさらされ、SNSで罵詈雑言を浴びせたり、見るに堪えない誹謗中傷を繰り返したりする行為が散見されました。

日本赤十字社のサイトでは、「嫌悪・偏見・差別」が生まれる仕組みをこう解説しています。
「この感染症の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながることです」

感染拡大期には、最前線で治療に当たる医療従事者に心ない言動があったといいます。ウイルスへの恐怖と自粛のストレスが生み出す差別や分断を乗り越えるために、寛容さと思いやりの心が求められています。

新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性があります。行動には注意が必要ですが、感染することは「悪」ではなく、責めを負うべきものではありません。

一人ひとりの行動が試されています。「嫌悪・偏見・差別」が生まれないために皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ
向山のりとし事務所
〒400−0053 山梨県甲府市大里町2051番地
電話:055-225-6471
FAX:055-225-6472
携帯:080-7758-8021

E-mail:info@mukouyama-nextkofu.com
HP:http://www.mukouyama-nextkofu.com
facebook http://www.fb.com/mukouyama.nextkofu
https://twitter.com/nori_muko
noritoshi_mukouyama　@823kpxan

Facebook、twitter、Instagram、LINEで政治活動などの情報発信をしています!ぜひ一度ご覧ください。

QUESTION IN PREFECTURAL ASSEMBLY

県議会活動レポート

県議会での質問など活動の様子は
YouTube 向山のりとしチャンネルで見られます。

令和元年度2月定例会
会期:2月17日〜3月23日

教育厚生委員会・予算特別委員会にて新型コロナ関係の質問を行いました

❶医療用マスクの充足について
❷PCR検査体制の拡充について
❸感染者情報の広報のあり方について
❹休校中の子どもを持つ医療従事者の働き方について
❺休校中の学校における授業時間の確保について
❻学童保育のサポート体制について
❼休校による給食の余剰食材の有効活用について
❽“コロナショック”対策としての中小企業への金融支援

PICK UP!

検査体制の拡充・医療物資の確保を提言

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、所属する常任委員会や予算特別委員会で、感染が疑われるすべての患者が「PCR検査」を受けられる体制の拡充や、マスクなど医療物資の確保を求めてきました。

長崎幸太郎知事は4月臨時県議会で、病床確保や医療物資の購入、PCR検査体制の強化などを盛り込んだ総額245億9400万円余りの補正予算を計上。全会一致で可決され、感染拡大防止に向けた医療体制の整備が進んでいます。

感染者を早期に発見することが感染拡大防止につながります。さらなる検査体制の強化と医療物資の充足に向けて、議会内外で意見提言していきます。

主な新型コロナ対策事業費一覧

☑ 感染拡大防止と医療体制

医療・社会福祉施設のマスク・消毒液などの確保	6億3900万円
遠隔診療の体制整備	1億2900万円
PCR検査の強化(ドライブスルー方式導入など)	8100万円
ホテルなどへの軽症者受け入れ	2億3200万円
受け入れ病床を確保した病院への特別給付金	10億3500万円
医療従事者への応援金(1人あたり月1万円)	9300万円
医療従事者の宿泊支援(1泊あたり5千円上限)	2700万円
帰国者・接触者外来、入院医療期間の設備整備など	1億3200万円

☑ 県民生活・経済

県立学校の遠隔教育の設備整備	6500万円
介護職員の相互派遣体制の構築	290万円
妊婦向けの休業助成(1日4千円で20日まで)	2600万円
在宅障害者の安否確認	390万円
個人事業者・中小企業向けの新規融資制度	196億6500万円
国の中小企業向け給付金の申請支援	6900万円

令和2年度4月臨時会(会期:4月28日)成立の補正予算より抜粋
※100万円以下は切り捨て

6月定例会の予定　6月18日 開会　6月23日〜 代表・一般質問
向山は、6月26日に質問予定です。テレビ中継(NNS甲府CATV)がありますので、是非ご覧ください。
※変更になる場合があります。

MUKOUYAMA PREFECTURAL GOVERNMENT NEWS

向山のりとし県政ニュース　※事務所有志が編集・構成

NEWS 1

『持続化給付金』活用促進宣言

企業・事業所のサポートを積極的に行っています

山梨県は、新型コロナウイルス対策として中小企業などを支援する「持続化給付金」について、対象事業者がスムーズに申請できるよう支援を行っています。

「持続化給付金」は、中小企業に最大200万円(個人事業者は最大100万円)が支給される制度で、収入が前年同月比で半減した事業者が対象です。

申請スタートに当たり、県の申請支援に協力しようと、会派「自民党誠心会」に所属する30・40代の県議7人が「『持続化給付金』活用促進宣言」をしました。県内各地で活動する同志の皆様とともに、制度の周知や県が開設した相談専用ダイヤルの活用などを呼び掛けて、積極的に事業者の皆様のサポートをしています。

申請期限は来年1月15日。対象事業者で申請が済んでいない方は、ぜひ制度をご利用ください。

山梨県持続化給付金相談専用ダイヤル
☎ 055-223-1321
平日・休日　午前8時30分〜午後7時

NEWS 2

様々なツールを活用して情報発信!

◀インスタライブの様子

▲オンラインビデオ会議の様子

「インスタライブ」や「ネットラジオ」に出演し情報発信しています

感染拡大防止を目的に各種会合が中止となり、普段よりも県政報告を行う機会が少なくなっています。そんな中、会員制交流サイト(SNS)やビデオ会議システムを利用し、積極的な情報発信を行っています。

これまでも使用していた「フェイスブック」や「ツイッター」だけでなく、子育て支援グループや飲食店が配信する「インスタグラム」のライブ動画、または個人開設のネットラジオに出演したりして情報発信。今後もインターネットを使った県政報告会や意見交換会を企画するなど、限られた環境でもより多くの県民の皆様に活動報告できるように取り組んでいきます。

NEWS 3

飲食店を応援!県・市の独自支援策を要望

コロナショックで打撃を受けた飲食店の支援を続けて参ります

新型コロナウイルスの感染拡大で、減収に苦しむ飲食店を支援しようと議会内外で意見提言しています。

山梨県で飲食店は休業要請の対象外でしたが、外出自粛要請で山梨特有の文化である「無尽会」が相次いで中止となり、書き入れ時の3・4月に歓送迎会のキャンセルが相次ぐなど大きな影響が出ています。行政による支援策の拡充を求める声を受けて、県議会の連絡会議で独自策を提案。5月には甲府市中心市街地の飲食店経営者の方々とともに、家賃補助など市独自の対応を行うよう樋口雄一市長に要望書を提出しました。

要望を背景に、県や市での独自策も打ち出されています。県は「無尽会」の利用促進を目指したキャンペーンを発表、市は上限10万円の家賃補助制度を創設しました。地域に根差した飲食店が、山梨の文化や伝統を担ってきた経緯を踏まえて、各店舗が“コロナショック”に打ち勝てるよう引き続き活動していきます。

▲市内約200軒の飲食店経営者の賛同を集めた有志代表とともに甲府市長に要望書を提出

▲無尽会などで飲食店利用する際に使える5%上乗せクーポンが発行されるキャンペーンがスタート。詳しくは富士の国やまなしのホームページをご覧ください

SNS

SNSで情報発信しています!

日ごろの活動内容を多くの人に知ってもらおうと、向山はSNSを利用した情報発信を行っています。より多くの方に県議としての活動を知ってもらうとともに、向山が考える県政課題や政策、主義主張を積極的に発信して県民の皆様との情報共有を目指しています。

facebook　NEW LINE　YouTube

REAL VOICE

皆様の声を政治にいかします!

向山の活動は皆様の“声”が原点です。

新型コロナウイルスに関係する問題など、いつでも電話・FAX・メールで意見・要望をお聞かせください。

がんばろう やまなし
つなげよう 笑顔の未来へ

新型コロナウイルス感染症関連情報

未来NEXT 特別号

山梨県議会議員
向山のりとし

実践しましょう 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために 新しい生活様式

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、政府の専門家会議が「新しい生活様式」を提言しました。長丁場の感染拡大と社会経済活動を両立させるための提言です。自粛期間によりストレスが多い日常が続きますが、ウイルスとの共存、終息に向けて、皆様の参考にしていただければ幸いです。

感染防止の基本的な対策

- 人との間隔は、できるだけ2メートル空ける
- マスクを着ける
- 帰宅したら、まず手や顔を洗い、すぐに着替える

移動
帰省や旅行は控えめに

部屋
こまめに換気し、密集・密接・密閉の「3密」を避ける

公園や公共交通機関
すいている時間を選び、会話は控えめに

食事
大皿を避けて個別に料理を取り、グラスやおちょこの回し飲みは避ける。持ち帰りや出前、デリバリーも活用

健康チェック
毎朝、体温を測り、発熱や風邪症状があれば自宅で療養

買い物
すいている時間に素早く計画的に。通販や電子決済も活用

冠婚葬祭などの親族行事
多人数での会食は避ける。発熱・風邪症状があったら参加しない

働き方
テレワークやローテーション勤務を活用。会議などはオンライン上で

覚えておきたい 新型コロナ Q&A

濃厚接触者の基準や、新型コロナ検査の3つの種類について、当事務所でまとめました。ご参照ください。

「濃厚接触者」とは？

接触の日が **発症2日前以降** 予防策をとらずに…

他にあてはまる例
- ○感染者の同居者や長時間同じ車内にいた人
- ○防護なしに感染者の治療や介護をした人
- ○感染者の体液に直接触れた人

（参照：国立感染症研究所HP）

新型コロナの「各種検査の違い」とは？

フェーズ：感染 潜伏期 発症 → 治療 回復

	PCR検査	抗原検査	抗体検査
検査目的	陽性・陰性の確定診断	陽性の確定診断	感染実態の把握
検体	鼻の奥の粘膜	鼻の奥の粘膜	血液
所要時間	4～6時間	約30分	約15分
精度	高い	PCR検査にやや劣る	精度は定まっていない
検査結果	現在感染しているかどうか		過去の感染有無

感染症相談窓口 甲府市版

感染が疑われる方向けの窓口
▶▶▶ 帰国者・接触者相談センター（甲府市保健所医務感染症課）
☎ 055-237-8952 fax 055-242-6178
夜間・休日（24時間対応）は、メッセージ等により緊急電話番号でご相談を受け付けます。

感染が疑われる場合以外向けの窓口
▶▶▶ 新型コロナウイルス感染症専用相談ダイヤル
☎ 0570-036366 fax 055-223-1499
開設時間　午前9時～午後9時（土日・祝日含む）

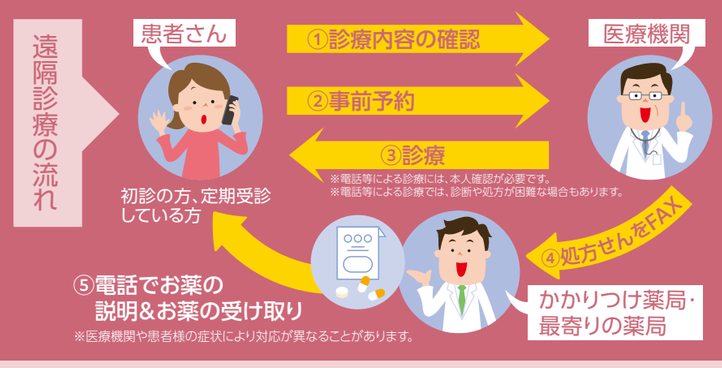
新型コロナウイルス 相談・受診の目安

厚生労働省は新型コロナウイルス感染が疑われる場合の「相談・受診の目安」を公表しています。感染が疑われる要件を満たす方は、専用の受診先をご案内しますので、相談窓口にお問い合わせください。

- □ 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱など強い症状のいずれかがある
- □ 高齢者や妊婦、基礎疾患がある人で、発熱やせきなど比較的軽い風邪の症状がある
- □ 上記以外の人で、発熱やせきなど比較的軽い風邪の症状が続く場合（4日以上は必ず）

電話などで診療が受けられます 遠隔診療対応医療機関 甲府市版

遠隔診療に対応診療している診療科に関する情報は山梨県のホームページでご確認ください▶▶▶



遠隔診療を希望される方は、まずは、かかりつけ医や最寄りの医療機関にご相談ください

遠隔診療対応 病院	国立甲府病院（天神町11-35）☎055-253-6131	山梨大附属病院（中央市下河東1110）☎055-273-1111	県立中央病院（富士見1-1-1）☎055-253-7111	市立甲府病院（増坪町366）☎055-244-1111
貢川整形外科病院（新田町10-26）☎055-228-6381	湯村温泉病院（湯村3-3-4）☎055-251-6111	甲府城南病院（上町753-1）☎055-241-5811	甲府脳神経外科病院（酒折1-16-18）☎055-235-0995	甲府共立病院（宝1-9-1）☎055-226-3131
遠隔診療対応 診療所	おさだクリニック（下飯田2-4-6）☎055-236-3355	こせ耳鼻咽喉科クリニック（小瀬町1141-1）☎055-288-9003	山梨県厚生連健康管理センター（飯田1-1-26）☎055-223-3672	小宮山外科医院（中央1-12-33）☎055-235-3311
順聖クリニック（湯村1-5-19）☎055-251-2121	古川内科・皮膚科（国母1-4-8）☎055-228-6100	初 堀内整形外科医院（湯村1-10-28）☎055-252-9501	清水耳鼻咽喉科医院（徳行1-1-20）☎055-226-8733	橘田耳鼻咽喉科医院 初（中央2-12-28）☎055-237-3387
下小河原皮膚科クリニック（下小河原町248-1 1F-G）☎055-288-9420	初 宮澤医院（塩部3-14-7）☎055-252-2850	心療内科たけうちクリニック（国母7-5-17 2F-A）☎055-223-5560	オ 長田在宅クリニック（西下条町13）☎055-242-3700	かみや整形外科リウマチクリニック（城東4-17-5）☎055-222-1140
市直営上九一色診療所（古関町1174）☎055-237-5362	県立こころの発達総合支援センター甲府クリニック（住吉2-1-17）☎055-288-1695	初 オ 今井整形外科医院（上阿原町1151）☎055-232-7411	なかざわ耳鼻咽喉科クリニック 初（飯田2-3-9）☎055-233-8744	クリニックまつおか（川田町933-18 1F）☎055-244-3054
くぬぎクリニック（北口1-1-8）☎055-251-0383	初 オ こどもの森クリニック（富竹1-3-10）☎055-269-8080	初 杉田医院（善光寺1-11-14）☎055-233-5251	オ 藤原医院（塩部4-15-16）☎055-252-2588	［アイコンの説明］初 初診で遠隔診療可 オ オンライン診療可
遠隔診療対応 歯科医院	初 渡辺歯科医院（朝日1-7-14 2F）☎055-253-3745	磯部歯科医院（上石田3-20-25）☎055-228-7373	初 オ M・I・H・O矯正歯科クリニック（上今井町2339）☎055-249-8161	※ 順不同、山梨県の資料をもとに作成（5月29日現在）

重要なお知らせ 新型コロナウイルス感染症に伴うおもな支援策まとめ

甲府市版 R2.5.29時点

助成金や補助金の情報は、日々更新されます。各問い合わせ先に詳細をご確認ください。
★印は国の第2次補正予算の成立が前提

個人が申請

生活支援	給付（もらえる）	すべての方に	特別定額給付金	一律1人10万円を給付 ※4/27時点で住民基本台帳に記載されている人	甲府市 定額給付金課 ☎055-237-5370
		離職などで住居を失うかも	住居確保給付金	家賃実費支給、上限あり 支給期間：原則3カ月（最長9カ月）	甲府市 生活福祉課 ☎055-237-5742
		ひとり親世帯で家計が大変	ひとり親世帯特別給付金 ★	児童扶養手当の受給者に対し、子ども1人当たり5万円（第2子以降3万円）を給付（減収が大きい場合、1世帯5万円上乗せ）	甲府市 子育て支援課 ☎055-237-5674
		働いている妊婦の方に	妊婦休業助成金	事業所などを休業した場合に休業に伴う収入減の一部を助成 1日当たり4,000円（最大で20日）	山梨県 子育て政策課 ☎055-223-1425
		子どもが休校・休園で仕事に出られない	子育て家庭休業助成金	小学3年生以下の子のいる市民税非課税世帯またはひとり親世帯 1日当たり4,000円（最大で30日）	山梨県 子ども福祉課 ☎055-223-1459
		失業・収入減で大学などの授業料が支払えない	学生支援緊急給付金	住民税非課税世帯の学生20万円、それ以外の学生10万円	在学中の大学など各学校
			高等教育修学支援制度	授業料減免、返済の必要がない給付型奨学金	日本学生支援機構 ☎0570-666-301
	貸付（かりる）	休業等で緊急的に生活資金が必要	緊急小口資金（特例）	貸付上限10万円（特別な場合は20万円） 据置期間：1年以内 償還期間：2年以内 ※無利子	甲府市社会福祉協議会 ☎055-225-2116
		失業等で家計が維持できない	総合支援資金（特例）	貸付上限 単身世帯 月15万円、2人以上の世帯 月20万円 貸付期間：原則3カ月以内 据置期間：1年以内 償還期間：10年以内 ※無利子	

事業主が申請

経営支援	給付（もらえる）	コロナで売り上げが半減した	持続化給付金	今年1月以降のいずれかの月の売り上げが前年同月比で50%以上減少した場合 上限：法人200万円、個人事業者100万円	山梨県「持続化給付金相談専用ダイヤル ☎055-223-1321
		店舗の家賃が支払えない	特別家賃支援給付金 ★	売り上げが前年同月比で50%以上の減少、3カ月間で30%以上減少した場合 半年分の家賃2/3（上限：法人300万円、個人150万円）を給付 複数店舗などの場合は、上限を引き上げ（最大で法人600万円、個人300万円）	制度概要が確定後 問い合わせ先が公表となります。
	助成（もらえる）	従業員に休業してもらうなら	雇用調整助成金（コロナ特例）	休業手当などに対して助成1人1日当たり15,000円★が上限 ※助成率は、企業規模・雇用状況で変動	山梨労働局 職業対策課 ☎055-225-2858
		子どもがいる従業員のために	小学校休業等対応助成金（労働者雇用向け）	小学校等休校で労働者が有給休暇取得の場合 1日当たり15,000円★を上限に賃金相当額を助成	学校等休業助成金・支援金受付センター 0120-60-3999
		子どもがいるフリーランスのために	小学校休業等対応支援金（フリーランス向け）	小学校等休校で休業したフリーランス 1日当たり7,500円（定額）★を助成	
資金繰り支援	融資（かりる）	資金繰りのため、融資を受けたい	新型コロナウイルス感染症特別貸付（実質無利子・無担保・借り換えも可）	売上高5%以上減少 融資限度額：6,000万円 据置期間：5年以内、実質無利子（当初3年間）、無担保、借換可	日本政策金融公庫 甲府支店 ☎055-224-5361（国民生活事業）
			経済変動対策融資（新型コロナウイルス感染症対策関係）	売上高5%以上減少（個人事業者）、15%以上減少（中小企業） 融資限度額：3,000万円 据置期間：5年以内 保証料なし、実質無利子（当初3年間）、無担保、借換可	山梨県 中小企業金融相談窓口 ☎055-223-1554
			経済変動対策融資（危機関連保証<経済危機>）（セーフティネット保証4号<経済危機>）（セーフティネット保証5号<不況業種対策>）	【危機関連】売上高15%以上減少（据置期間：2年以内）【4号】売上高20%以上減少（据置期間：1年以内）【5号】売上高 5%以上減少（据置期間：1年以内） いずれも融資限度額：5,000万円、保証料1/2	

給付金10万円の申請手続きはお済みですか？ 特別定額給付金

申請期限 令和2年8月25日（火）

年齢・収入に関係なく給付対象者1人につき10万円が世帯主の指定口座に振り込まれます。申請期限までに手続きをしましょう。

右に該当される方はご相談ください
- **DV（家庭内暴力）被害の避難者の方**
  ▶必要書類の申請で、一緒に生活する子どもの分も含めて受給できます
- **世帯主が病気などで受給できない方**
  ▶家族が代理人となることを自治体に申し出れば手続きが可能です

お問い合わせ 甲府市 定額給付金課 ☎055-237-5370
午前8時30分～午後6時30分（土日祝除く）

新型コロナの影響で収入減となった際の… 主な支払い猶予一覧

収入減やテレワーク・休校による食費増など、新型コロナウイルス感染症の影響で家計のやりくりが大変なときに役立つ税金や公共料金などの支払い猶予について、当事務所でまとめました。

国税（所得税・法人税など）	地方税（市民税・固定資産税など）	国民健康保険料	国民年金保険料	上下水道料金	電気・ガス料金	NHK受信料	住宅ローン
原則1年納税猶予（延滞税なし）	原則1年納税猶予（延滞金なし）	減免や支払い猶予	免除や支払い猶予	支払い猶予の相談	3カ月猶予（事業者によって異なる）	2カ月免除（持続化給付金の給付決定を受けた事業者対象）	一定期間の元本据え置きや返済期間の延長
国税局猶予相談センター 0120-948-271	山梨県総合県税事務所 ☎055-261-0111 甲府市 滞納整理課 ☎055-237-5438	甲府市 国民健康保険課 ☎055-237-5368	日本年金機構 甲府事務所 ☎055-252-1431	甲府市上下水道局サービスセンター ☎055-228-3311	各電気・ガスの事業者	NHK 甲府放送局（営業）☎055-255-2100	各金融機関 または 金融庁相談ダイヤル 0120-156811